

令和7年度 東戸塚地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

1. 川上地区

(1)新築マンションや戸建ての建築が進み他都市からの転居世帯(若い世代)が増えています。地域の結束力は強く一人暮らし高齢者等の助け合い活動も行われています。

(2)地形的に坂道が多いため、バス路線から離れた地域の高齢者には移動のための交通手段が課題となっています。令和2年度から地域主体による交通サービスの導入が検討され、稼働に向けての話し合いが進んでいます。また、移動販売は令和3年度から実施されています。

(3)公共施設が少なく、地域活動は小学校、コミュニティハウスや自治会町内会館を利用しています。

(4)地区社会福祉協議会(以下、地区社協)が組織として機能しています。情報の収集発信及び活動団体の取りまとめ役を果たすなど、中間支援組織として一定の役割を担っています。

2. 東戸塚地区

(1)高齢化が進んでおり、特に県営川上第一団地の高齢化率は約48%、第二団地は約54%です。現在、両団地において買い物支援をしています。また、定期的な体操教室を開催するなど集いの場での活動支援をしています。

(2)自治会町内会は組織されているものの、連合未加入のマンションもあり地区社協などの地域活動の推進が難しい地域です。しかし、自治会町内会は、住民同士のつながりを深めようと「ごみ拾い」や「夏祭り」、地区連合として「体育大会」や「風揚げ大会」など様々な行事を開催しています。

3. 東戸塚地区～東戸塚駅周辺エリア

(1)1980年に東戸塚駅が開業し1990年代後半からマンションの建設含め駅前再開発が始まった新しいまちであり、自治会町内会組織率や加入率が低く、地域のコミュニティづくりが課題となっています。

(2)高齢者住宅(マンション)の建設もあり、他都市からの転居者(一人暮らし高齢者)が増えています。

(3)一部の自治会では、助け合い活動などが行われているマンションもあります。

(4)企業・店舗が多く、地域とのネットワークを築くため「絆の会」や「東戸塚商店会」を組織しており、地域貢献に参加する意識・土壌があります。

4. 今後の方向性

(1)川上地区は、地区社協主催による地域の活動団体が集う「活動委員会」の開催など組織化された取組はあるものの、地域活動者(担い手)の高齢化等で人手不足が課題となっています。若い世代の転入者が多いので、新たな人材が地域づくりに関わられるような仕掛けを地区連合や地区社協とともに進めていきます。

(2)東戸塚地区は、駅周辺とその他のエリアでは地域特性が異なるため、それぞれに応じた支援に取り組みます。駅周辺は連合未加入のマンションが多く、地域の情報が行き渡らないなど住民同士のつながりが希薄であるのが現状です。連合未加入マンションについては、管理組合等と新たな連携の仕組みをつくるなどして地域づくりを進めます。また、高齢化率の高い県営団地エリアは地域活動者の高齢化や人手不足を補うべく、企業・店舗や病院、高齢施設等の社会資源を活かした支援体制をさらに継続・発展させていきたいと考えます。企業・店舗、病院、専門学校や大学などのあるこの地域ならではの特性を活かし、より強い信頼関係の中で連携がとれるよう日頃からの地域課題及び情報の共有を図ります。

☐ 今年度の重点的な取組

新規  
継続

—具体的な取組内容—

☐ ■ 【相談・支援(地域ケアプラザのPR)】  
・相談周知チラシで幅広い対象の相談を受け止めることを、地域事業や集まりなどで周知します。  
・事業チラシ、広報紙、HPの活用や近隣施設、病院、学校、企業、商店へ配布や掲示を依頼し、より多くの住民に向けた周知に取り組みます。  
・本館ロビーを情報コーナーとして機能させ、ケアプラザや地域の情報、活動紹介を発信していきます。

☐ ■ 【職員体制・育成】  
・人事考課制度等を運用し職員の資質向上に継続的に努めます。  
・職員採用を定期的に行い、欠員を補充するとともに、新任者向け研修や新任育成リーダーによる計画的なOJTを通じて育成を行います。

☐ ■ 【社会資源の開拓・開発・支援】  
・認知症サポーター養成講座や各種子ども関係の事業などで小中学校とのつながりづくりを進めます。  
・子どもを通して子育て世代にケアプラザを知ってもらうことや地域活動に興味を持ってもらえるよう発信していきます。

☐ ■ 【区行政との協働】  
・東戸塚地区は推進小委員会を中心に、川上地区は地区社協を中心に地域活動を振り返り、第5期地域福祉計画の地区別計画を策定します。  
・地区連携チームや関係する職員と事業計画の共有や地域課題を検討する機会が持てるよう働きかけを行います。

☐ ■ 【地域ケア会議】  
・個別レベルのケア会議を開催し、直接支援に関わっていない専門多職種を交え、多角的な視点から検討できる機会を持ちます。  
・包括レベルでの地域ケア会議を継続することにより、地域課題の明確化を図り、地域住民と共有、検討する場を作っていきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

# 令和7年度横浜市東戸塚地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談者に事業所等の情報提供を行う際は、相談者の状況を踏まえた上で複数の事業所情報を紹介するなど、特定の事業所へ情報が偏らないよう配慮します。</li> <li>・相談者が主体的に事業所の選択が行え、不利益が生じないよう情報提供を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員を対象に個人情報保護に関する研修を実施し、法令遵守を徹底し業務にあたります。</li> <li>・日頃の定例会議等において、ヒヤリハットや事故事例を共有し、意識啓発を行います。</li> <li>・「コンプライアンス推進ハンドブック」を全職員が携帯し、日頃の業務における法令遵守への意識付けを行います。</li> </ul>
実績		

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	区役所、サービス提供事業所、保健・医療・福祉の関係機関と連携を図り、生活支援コーディネーターや地域活動交流コーディネーターとの情報共有及び協力体制をつくり、利用者の意思を尊重した支援に取り組みます。	利用者の意思を尊重し、誰もが住み慣れた地域で孤立せず居場所や役割を持ち、可能な限り自立した生活が送れることを目標として居宅サービス計画を作成します。また、区や地域包括支援センター、指定介護予防支援事業所との連携を通じて、公正中立な立場で切れ目のない支援を行います。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者 1名(常勤兼務)、保健師 2名(常勤兼務)、主任ケアマネジャー 1名(常勤兼務)、社会福祉士 4名(常勤兼務1名、非常勤専従3名)	管理者1名(常勤兼務) 介護支援専門員4名(常勤兼務1名、非常勤専従3名)
契約者数		

## 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	・利用者の「自立支援」「個性」を尊重したサービスを提供するとともに、あわせて質の向上を図り、利用者・家族・関係機関から信頼される事業を展開します。		
実施体制	<b>【実施日数】</b> 310日(12/29～1/3までと、日曜日を休業) <b>【提供時間】</b> 午前10時15分～午後3時20分 <b>【定員】</b> 35名	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>

利用 料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 食費850円(おやつ代93円を含む)	【その他料金】	【その他料金】
職員 体制	管理者 1名(常勤兼務)、生活相談員 7名(常勤兼務3名、非常勤兼務4名)、看護職員 4名(非常勤兼務4名)、介護職員 15名(常勤兼務3名、非常勤兼務11名)、機能訓練指導員 4名(非常勤兼務4名)		
契約 者数 等	【延べ利用者数】  【契約者数】	【延べ利用者数】  【契約者数】	【延べ利用者数】  【契約者数】

令和7年度「東戸塚地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部 (単位：円)

科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料		21,084,596	0	21,084,596	0	21,084,596	横浜市より
内訳	受領額	21,084,596		21,084,596		21,084,596	
	戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）		89,000		89,000		89,000	
雑入		1,000	0	1,000	0	1,000	
内訳	印刷代	1,000		1,000		1,000	
	自動販売機手数料	0		0		0	
	その他	0		0		0	
	その他			0		0	
収入合計		21,174,596	0	21,174,596	0	21,174,596	

支出の部

科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費		10,803,000	0	10,803,000	0	10,803,000	
内訳	本俸	9,407,000		9,407,000		9,407,000	
	社会保険料	715,000		715,000		715,000	
	手当計	568,000		568,000		568,000	
	健康診断費	9,000		9,000		9,000	
	勤労者福祉共済掛金	7,000		7,000		7,000	
	退職給付引当金繰入額	96,000		96,000		96,000	
	その他	1,000		1,000		1,000	
事務費		3,727,000	0	3,727,000	0	3,727,000	
内訳	旅費	4,000		4,000		4,000	
	消耗品費	417,000		417,000		417,000	
	会議賄い費	0		0		0	
	印刷製本費	75,000		75,000		75,000	
	通信費	360,000		360,000		360,000	
	使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
	内訳						
	自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
	その他	0		0		0	
	備品購入費	176,000		176,000		176,000	
	図書購入費	0		0		0	
	施設賠償責任保険	26,000		26,000		26,000	
	職員等研修費	0		0		0	
	振込手数料	28,000		28,000		28,000	
	リース料	73,000		73,000		73,000	
	手数料	6,000		6,000		6,000	
	地域協力費	15,000		15,000		15,000	
	公租公課	971,000	0	971,000	0	971,000	
	内訳						
	事業所税	0		0		0	
	消費税	971,000		971,000		971,000	
	印紙税	0		0		0	
	その他	0		0		0	
その他		1,576,000		1,576,000		1,576,000	
事業費		428,000	0	428,000	0	428,000	
内訳	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	428,000		428,000		428,000	
	その他	0		0		0	
管理費		5,696,000	0	5,696,000	0	5,696,000	
内訳	光熱水費	3,359,000		3,359,000		3,359,000	
	清掃費	1,210,000		1,210,000		1,210,000	
	機械警備費	74,000		74,000		74,000	
	設備保全費	796,000	0	796,000	0	796,000	
	内訳						
	空調衛生設備保守	289,000		289,000		289,000	
	消防設備保守	0		0		0	
	電気設備保守	0		0		0	
	害虫駆除清掃保守	27,000		27,000		27,000	
	駐車場設備保全費	0		0		0	
	その他保全費	480,000		480,000		480,000	
	共益費	0		0		0	
	その他	257,000		257,000		257,000	
修繕費		474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検		0		0		0	
太陽光パネル修繕（追加）				0		0	
その他		0	0	0	0	0	
内訳		0		0		0	
支出合計		21,128,000	0	21,128,000	0	21,128,000	
差引		46,596	0	46,596	0	46,596	

自主事業費 収入	89,000	0	89,000	0	89,000	
自主事業費 支出	428,000	0	428,000	0	428,000	
自主事業 収支	△ 339,000	0	△ 339,000	0	△ 339,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「東戸塚地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	37,467,980	0	37,467,980	0	37,467,980	横浜市より
内 受領額	37,467,980		37,467,980		37,467,980	
訳 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,180,744	0	6,180,744	0	6,180,744	横浜市より
内 受領額	6,180,744		6,180,744		6,180,744	
訳 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	12000		12,000		12,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
訳 自動販売機手数料	0		0		0	
訳 その他	0		0		0	
その他	4,000		4,000		4,000	
収入合計	43,848,724	0	43,848,724	0	43,848,724	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,291,000	0	34,291,000	0	34,291,000	
内 本俸	25,192,000		25,192,000		25,192,000	
内 社会保険料	4,451,000		4,451,000		4,451,000	
内 手当計	2,275,000		2,275,000		2,275,000	
内 健康診断費	50,000		50,000		50,000	
内 勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000		30,000	
内 退職給付引当金繰入額	2,290,000		2,290,000		2,290,000	
内 その他	3,000		3,000		3,000	
事務費	1,081,000	0	1,081,000	0	1,081,000	
内 旅費	26,000		26,000		26,000	
内 消耗品費	176,000		176,000		176,000	
内 会議賄い費	0		0		0	
内 印刷製本費	78,000		78,000		78,000	
内 通信費	293,000		293,000		293,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
内 訳 その他	0		0		0	
内 備品購入費	17,000		17,000		17,000	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	7,000		7,000		7,000	
内 職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
内 振込手数料	8,000		8,000		8,000	
内 リース料	73,000		73,000		73,000	
内 手数料	0		0		0	
内 地域協力費	0		0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
内 印紙税	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 その他	383,000		383,000		383,000	
事業費	891,000	0	891,000	0	891,000	
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	6,000		6,000		6,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	71,000		71,000		71,000	
内 その他	0		0		0	
管理費	1,437,000	0	1,437,000	0	1,437,000	
内 光熱水費	893,000		893,000		893,000	
内 清掃費	322,000		322,000		322,000	
内 機械警備費			0		0	
内 設備保全費	222,000	0	222,000	0	222,000	
内 空調衛生設備保守	77,000		77,000		77,000	
内 消防設備保守	0		0		0	
内 電気設備保守	0		0		0	
内 害虫駆除清掃保守	8,000		8,000		8,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	137,000		137,000		137,000	
内 共益費	0		0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
その他	0	0	0	0	0	
内			0		0	
訳						
支出合計	37,826,000	0	37,826,000	0	37,826,000	
差引	6,022,724	0	6,022,724	0	6,022,724	

自主事業費 収入	12,000	0	12,000	0	12,000	
自主事業費 支出	261,000	0	261,000	0	261,000	
自主事業 収支	△ 249,000	0	△ 249,000	0	△ 249,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：東戸塚地域ケアプラザ

R7年4月1日～R8年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	20,065		20,065	20,020		20,020	78,547		78,547			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	30	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0	30		30			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	20,065	0	20,065	20,020	0	20,020	78,577	0	78,577	0	0	0
支出	人件費			0	8,543		8,543	16,354		16,354	52,344		52,344			0
	事務費			0	15		15	161		161	771		771			0
	事業費			0	103		103	801		801	26,064		26,064			0
	管理費			0	0		0			0			0			0
	その他	0	0	0	11,341	0	11,341	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	11,341		11,341			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	20,002	0	20,002	17,316	0	17,316	79,179	0	79,179	0	0	0
収支 (A)－(B)		0	0	0	63	0	63	2,704	0	2,704	-602	0	-602	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業   4：共催（1と2）      5：共催（1と3） 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者      2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年   5：地域      6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	お茶のみ会	平成6年度	5:共催(1と3)	1:優先的に 取り組み	介護予防 地域参加へのきっかけづくり 仲間づくり	1:高齢者	5	茶話会・季節行事等による高齢者の交流会				
2	にじ	平成20年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	精神障害者活動支援	2:障害児・ 者	5	ボランティアと協働して行うこころの病をか かえた方のためのフリースペース				
3	めいめい庵	平成16年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	介護者支援 虐待予防	1:高齢者	5	介護者のための懇談会				
4	エンディングノート普及啓発講座	令和4年度	2:地域包括 支援セン ター運営事 業	1:優先的に 取り組み	権利擁護支援	5:地域	1	自己決定支援ツールとして周知をする				
5	相続・遺言講座 個別相談会	令和6年度	2:地域包括 支援セン ター運営事 業	1:優先的に 取り組み	権利擁護支援	5:地域	1	自己決定支援ツールとして周知をする				
6	GoGo健康講座/アタマカラダゲ ンキ講座	平成18年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	介護予防 地域参加へのきっかけづくり 仲間づくり	1:高齢者	5	介護予防普及啓発事業GoGo健康！講座 運動、栄養、口腔ケアに付いて各講師を 招き、高齢者が自ら介護予防に取り組む ことへのきっかけを作る。				
7	介護予防体操教室 「楽ちん体操さずり会」	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	介護予防 地域参加へのきっかけづくり 仲間づくり	1:高齢者	5	定例で活動の場を作り、介護予防や仲間 同士の緩やかな見守りにつなげる。 また 支援者として地域活動に参加できる ようスキルアップ講座を行う				
8	認知症啓発講座 (超高齢社会を楽しく過ごす 会)	令和元年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	認知症の理解啓発	5:地域	1	・認知症サポーター養成講座の実施 ・認知症についての啓発講座の実施				
9	りとるありんこクラブ	平成13年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	子育て支援 仲間づくり 情報交換の場の提供	3:養育者及 び乳幼児	5	1歳から3歳までの子どもと養育者の育児 サークル活動 3月に卒業した親子のOGの会を開催				
10	おじさんボランティア助っ人隊 (定例会)	平成15年度	5:共催(1と3)	1:優先的に 取り組み	ボランティアグループ支援 高齢・障がい世帯支援	1:高齢者	2, 5	ボランティア需給調整 地域ボランティア定例会への参加、アドバ イス				
11	夜間飛行	平成元年度	5:共催(1と3)	1:優先的に 取り組み	障害者の余暇活動支援 親への支援 地域への理解啓発	2:障害児・ 者	5	18歳以上の主に知的障がい者を対象と した青年学級 季節の行事等を通じてボランティアや仲 間同士の交流を図る 親への情報提供等支援を行う				
12	しゅっぱっぱ	平成14年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	子育て支援 仲間づくり 情報交換の場の提供	3:養育者及 び乳幼児	5	品濃町・上品濃・川上町にお住まいの8ヶ 月から2歳児までの子どもと養育者の育 児サロン				
13	東戸塚ボランティア連絡会	平成25年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	ボランティア活動者支援 岩崎学園との協働	5:地域	1, 2, 4	地域活動者による連絡会・交流会 3/27研修・交流会「若々しく元気に活動続 けよう」				
14	男の井戸端会議	令和元年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	地域への周知・普及啓発 ネットワーク形成	1:高齢者	5	60歳以上の男性を対象とした交流会				
15	お話し会	令和4年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	ボランティア活動 仲間づくり 生きがいづくり 子育て支援	3:養育者及 び乳幼児	5	お話し会(2回/月) ボランティアグループこ とのほに協力依頼している				
16	うたごえ喫茶かがやき	平成19年度	5:共催(1と3)	1:優先的に 取り組み	高齢者支援 介護予防 仲間づくり	1:高齢者	5	歌うことで介護予防につなげる 仲間づくり 委員会(事前検討会)				
17	とつかパパ楽の会	令和5年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	子育てを応援することで、地域とのつなが りを作る	3:養育者及 び乳幼児	5	パパ同士の交流会 仲間づくり 各プラザで持ち回りでプログラムの開催				

■ 事業					■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業				1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
18	東戸塚子育てほっとプレイス	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て世代にケアプラザをPRLし、気軽に相談できる施設として認識してもらう	3:養育者及び乳幼児		5 親同士の交流。情報交換の場				
19	さくらサロン MAMAMO	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児かの保育者同士の交流 ケアプラザ機能の周知	3:養育者及び乳幼児		5 ①ママのためのヨガ				
20	ケアプラザ祭り	平成21年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザを地域へ周知・普及啓発 ネットワーク形成	5:地域	1, 2, 3, 4, 6	ケアプラザ機能周知活動 地域団体紹介 ボランティア活動紹介 子供向けゲーム等				
21	男の自由時間	令和6年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域参加のきっかけづくり 仲間づくり	1:高齢者		5 参加者で検討し、様々な取り組みからあ つながらる機会を作る 講座開催				
22	東戸塚地区ウォークラリー	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ハートプラン(地区別計画)の周知 地域交流 介護予防	5:地域	1, 2, 3, 4, 6	・実行委員会(3回程度)				
23	こころん作り隊	令和6年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ハートプランの啓発活動 マスコットづくりを通した居場所づくり 引きこもり防止 ケアプラザ周知	1:高齢者		5 こころんマスコット作成				
24	川上第一団地体操教室	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	健康づくり 体力づくり ケアプラザ広報	1:高齢者		5 体操 脳トレ				
25	川上第二団地体操教室	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	健康づくり 体力づくり ケアプラザ広報	1:高齢者		5 体操 脳トレ				
26	認知症啓発講座 (イムス東戸塚リハビリ病院)	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域の方に認知症を正しく理解してもらい、認知症の人とその家族を支える地域をつくる。 ・エリアのキャラバンメイトへ認知症に関する情報提供を行い、活躍の場へ繋げます	5:地域		6 イムス東戸塚リハビリ病院向けに認知症サポーター養成講座を開催する。				
27	障がい理解講座	平成31年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	メンタルヘルスに関すること、また障害有無に関わらず暮らしづらさを感じている人について、理解を深めることで、地域の中での助け合いの輪を広める	5:地域	1, 2, 3, 4	①産後うつに関する普及啓発講座 「地域みんなで子育て応援 孫育て講座」 ②インクルーシブスポーツ				
28	子どもだけ食堂	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休み中の小・中学生を対象に「居場所」を開催し、ケアプラザとのつながりが少ない世代、また保護者世代へケアプラザの周知を図ります。	5:地域	1, 2, 3, 4	①軽食やおやつの提供 ②レクリエーション・宿題コーナー等				
29	認知症啓発講座 (品濃小学校教職員)	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の理解を進め、地域で見守る体制作りを行う	7:その他		4.5 品濃小学校教職員対象認知症講座				
30	東戸塚地区社会を明るくする運動	令和6年	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	犯罪の防止や認知症高齢者の見守りなど地域で見守り支えあう土壌づくりにつなげる	7:その他	1, 4, 5	社会を明るくする運動の中で認知症サポーター養成講座の実施				
31	認知症啓発講座 (品濃小学校教職員)	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	犯罪の防止や認知症高齢者の見守りなど地域で見守り支えあう土壌づくりにつなげる	4:子ども・青少年		3.5 品濃小学校4年生・PTA対象認知症講座				
32	川上北小学校5年3組 ハピネス食堂	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	川上北小学校5年3組の児童が企画、運営する「居場所づくり」を一緒にを行い、ケアプラザとのつながりが少ない世代、また保護者世代へケアプラザの周知を図ります。また地域との交流を図ります。	4:子ども・青少年		1, 5 多世代が交流できる地域食堂の開催				
33	消費者被害防止啓発講座	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	早期発見早期相談に繋げ、消費者被害を防止を図る	1:高齢者		5.6 高齢者と直接的な接点が多く、個々に対して状況の把握が可能と思われるケアマネジャーや民生委員を対象に開催				
34	誰でも出来る！明日から出来る！カンタン 整理整頓講座	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	「これからの自分の生活」について考えるきっかけづくりを行い、一人一人が自らの意思で自身の生き方を選択し、人生の最後まで自分らしく生きることが出来るよう情報提供を行う。	5:地域		1 地域住民全般に周知し、企業の特徴を活かした地域向け講座を活用				
35	民生委員とケアマネジャーの懇談会	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	民生委員・ケアマネジャー支援	5:地域		6 高齢者と直接的な接点が多く、個々に対して状況の把握が可能と思われるケアマネジャーや民生委員を対象に開催				

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
36	介護予防ボランティア講座	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ボランティア育成 仲間づくり	5:地域		1 ・ボランティアの心得講義 ・ハマトレ、はまちゃん体操の解説・実践				
37	子育て支援事業 アミーコ	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援 仲間づくり 情報交換の場の提供	3:養育者及び乳幼児	1, 2, 4, 5	・「食育講座 楽しいおやつ作りに挑戦」 ・親で身体を動かそう「リトミック」				
38	ボランティアのつどい	平成21年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザエリア内でボランティア活動をしている個人、団体へ感謝を伝えるとともに、交流の機会を持つこと相互のつながりを作ることを目的とする	5:地域	1	①シナプソロジー体験 ②交流、懇談 ③感謝状贈呈				